

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	改善案・対応について
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	1		指定基準以上の療育スペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3	0		ご利用人数や利用者の状況などに合わせて人員を適正配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0		事業所内に段差などはなく、プライベート空間も確保しており、今後ご要望や必要に応じて対応していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	4	0		勤務日数が少ないパートの方にも参画できる機会を設けることを検討します。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0		長期休暇のご利用時間の意向や、年度が変わる際の変更希望などもアンケートを通して把握に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	4	0	開校1年目で今回が初めての自己評価。	この評価についてはホームページで公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1		現在導入を検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	毎朝、スタッフが集まった際にミーティングを実施している。	研修以外にも、朝礼や支援前のミーティングにおいて、個々の事例検討や、支援技術、支援に望む姿勢などを周知しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0		日々のケース記録など、複数の視点に基づいて分析した上で支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	毎日ケース記録を記入、各スタッフで確認している。	Vineland IIなどの適応行動尺度の利用を検討しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4	0	会社全体での意見交換の場がある。中心となるスタッフが立案し、相談することが出来ている。	新しいプログラムの開発やアプローチの仕方などを職員間で検討して提供しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0		利用児童に合わせ、複数の視点から検討、工夫を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	長期休暇中は受け入れ時間を柔軟に対応している。	特に祝日や土曜日、長期休暇中について、幅広く柔軟に対応することを心がけています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0		Gripキッズの療育方針として、集団活動と個別活動を大きな柱として位置付け、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	ミーティング票を作成、確認を行っている。	個々の事例について学習や集団活動の支援法を検討、確認し、送迎予定や職員の役割、担当の確認を毎日行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	2	大切なことは都度行い、翌朝振り返りの時間を設けている。	支援後ミーティングを開催することは難しいが、ケース記録記入の時間帯を設け、話し合う機会を設定しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0		連絡帳の保護者様からの伝達事項や、相談記録、ケース記録、ヒヤリハット報告書など日々の支援に関して記録の重要性の理解を徹底しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0		コロナ禍で教室内でのモニタリングは控えておりますが、日々の支援活動を報告する中で、ニーズの検証など、保護者様とのコミュニケーションを心がけています。
関係機関 や保護者 と	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	1	0		家族支援や地域交流の機会の提供にも積極的に取り組んでいます。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4	0	サービス担当者会議に出席する機会が少ない。	事業所間の交流が少なく、連携が課題となっています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	連絡調整において、保護者様との連絡はLINEを活用している。	保護者様を通じて学校の予定を把握し、送迎の際には学校関係者とのコミュニケーションや情報交換を心がけています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	医療的ケアの必要なお子さまの利用がない。	現在は医療的ケアを必要とされる方はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0		関係機関との連携が今後の課題となっています。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	0		開所1年未満のため、該当利用者がいません。	

の連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	0	LITALICOさんの研修を受講している。	Zoomで受けられる研修などを通じて、外部研修を受講する機会を増やし、関係機関との連携も目指します。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	0	アクティビティでの活動など、プログラムにおいて交流の機会を模索していく。	コロナ禍で機会を設定することが難しくなっていますが、今後、外出や集団活動などを通しての交流を検討していきます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	3		参加の機会を模索していきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	1	日々、送迎時での関わりを大切なものとして共通理解を深めるよう努めている。	コミュニケーションの重要性を理解することや、信頼関係の構築が、本人やご家族に寄り添った支援に繋がることを周知していきます。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	2		個々に応じた対応策を一緒に考えたり、ひとり一人に合った学習方略などを伝えることで、ご家族の負担を少しでも軽減できるよう努めています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0		契約時にお伝えするだけでなく、必要やご要望に応じて説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0		家庭学習の進め方や発達に関するご相談など、ご要望に応じて随時面談や電話等を通して相談支援を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	2	コロナ禍で実施できていない。実施に向けて計画を練る。	ニーズは少ないですが、療育や集団活動を通して保護者様が見学、参加できる機会を設けていくことで、保護者様同士の交流を図っていくことも検討したい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0		いただいたご意見や苦情などは、職員間で共有、周知することで支援の質の向上させるよう努めています。その際は記録を取ることを忘れないようにします。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	2		集団活動の内容や、イベントの告知、ご利用意向調査、学習の進捗などについて定期的に発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	壁面制作においても、名前は裏面に書くなど、配慮を心がけている。	職員には、事業所内や送迎車内での会話にも気を付けるよう指導していきます。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		職員全員が特性を理解し、個々の児童生徒に一貫した支援を行い、コミュニケーションを取りやすい環境づくりを心がけます。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2		今後の検討事項とします。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0		各種のマニュアルを作成し、フローチャートなどを教室内に掲示しております。職員への周知・説明に努めています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0		年2回の避難訓練や消防訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0		事業所内に虐待防止責任者を配置、研修のみではなく、日々のミーティングを通して、児童との関わり方を指導しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0		身体拘束マニュアルを作成しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	保護者様からの申請に基づき対応している。	アレルギーについては契約時に必ず確認し、要請に応じた対応を取っています。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0		職員が利用するデスクに置いて、記入、閲覧をしやすいようにしています。	